

JECK横浜スタディツアー(実績)

2024 From Wednesday, 4 to Friday, 6 September 2024 (All English)

2024 From Monday, 9 to Wednesday, 11 September 2024(日本語)

2023 From Monday, 4 to Friday 8 September 2023(日本語)

NPO法人
JECK
国際協力専門家コンサルティング

日本語版、留学生対象の英語版、計2コース
Bilingual and/or English Study Tour

横浜スタディ・ツアー

京浜工業地帯の発達の歴史、変貌、課題を探る

募集開始:2025年2月12, 13, 14日 (日本語コース)

引率・企画

内田勝巳(JECK副理事長・元JBIC国際金融専門家)

Dr Katsumi UCHIDA

黒川清登(立命館大学教授・元横浜国大・元JICA研究員)

Prof. Kiyoto KUROKAWA Ph.D.

YNU
YOKOHAMA National University

R 立命館大学
RITSUMEIKAN
UNIVERSITY



- 2013年～現在 立命館大学大学院 経済学研究科教授 JICA留学生等の指導等(英語)
- 2010年～2013年 **横浜国立大学** 大学院教授 同上
- 2007年-2014年 北海道大学 サステナビリティ学教育研究センター 非常勤講師
- 2010年-2011年 立命館大学 大学院 政策科学研究科 非常勤講師(留学生指導(英語))
- 1993年-2013年 **国際協力機構(JICA)** 産業開発部、JICA研究所等
- 1981年-1993年 株式会社 三井銀行(現 **三井住友銀行**)プロジェクトファイナンス等
- 1981年3月 筑波大学 社会工学類 社会経済システム専攻卒業

➤海外プロジェクト経験

2019年8月～2024年2月 コートジボワール共和国(プロジェクトアドバイザー:バッテリーのリサイクルによる環境保全ビジネス。(JICA中小企業海外展開支援プロジェクト。))

2013年～2017年 フィリピン共和国(プロジェクトリーダー:洪水監視のJICA草の根技術協力プロジェクト、洪水監視カメラによる早期警戒システムの構築)

➤海外駐在経験:

1990年～1991年 中華人民共和国: 現三井住友銀行 **上海**事務所 工業団地の調査、日系企業進出支援

1991年～1992年 中華人民共和国: 現三井住友銀行 **大連**事務所 同上

1995年～1998年 英国: JICA英国事務所(**ロンドン**) 欧州援助国の援助動向調査

1998年～2000年 中華人民共和国: JICA専門家(**北京**)(日中友好環境保全センター)

横浜スタディツアーの概要 その学びの意義

1. 横浜Study Tourの概要

横浜は、日本の現代化の先駆け、国際化の玄関です。同時に日本最大の京浜工業地帯の開発・発展の歴史を学べます。このTourでは、港湾施設、上下水道、廃棄物処理施設、税関や工場群（JFE（旧日本鋼管）、レゾナック（旧昭和電工）、日産自動車などの大工場から中小企業）、日本の未来を切り開くイノベーションセンターでもある「みなとみらい21」などの資料館等を巡り、その変化、課題を体験を通して学ぶ。

2. JECKの役割(Value of JECK):生産管理、在庫管理、マーケティング等の専門家がわかりやすく解説、工場の比較研究により、その特徴を明確化。英語で解説も対応。

3. 人数制限：10－20名：多くの工場が案内の都合上人数制限有り。

4. 集合場所：横浜桜木町駅など、その都度指定。

5. 費用（学生の負担）

工場見学には、「NPO法人JECK」への企画・案内の手数料、バス・入場料等の実費等の支払が必要。2023, 2024実績：**1万円/人**→2025年2月実施は原則無料

6. 訪問先の選定

学生の要望を確認しつつ企画、リクエスト歓迎

横浜スタディツアー2025年2月 募集要項

1. 横浜Study Tour2025春季の概要

これまでの横浜国大・立命館大学での実績を踏まえ、受け入れ対象大学を拡張し、**学生間での意見交換・学びの場**を設ける。文理融合型、文系学生にもわかりやすく説明

2. 事前講義

訪問先を決定次第、業界・企業の特徴、その学びのポイントを事前学習する。日本企業の生産管理の原点である、「カイゼン・5S」なども学習する。

3. 事後講義

訪問後に生じた学生の疑問に答えます。それぞれの工場、現場での課題を議論し、企業の特徴、企業文化の違いなどを復習する。

4 募集対象

横浜国大、明治学院大学、立命館大、横浜市立大、慶応大学、東京工業大、筑波大など 外国人留学生対象の**All Englishコース**と日本人対象の日本語コースで別募集。

5. 実施時期

2025年2月12日水曜、13日木曜、14日金曜を予定（日本語コース）→今回募集

2025年3月の連続する3日間（土日は除く）**All English（留学生対象）**

6.1 応募の要件

- ① 2025年2月12日水曜、13日木曜、14日金曜の全日程に参加できること。
- ② Zoomによる事前・事後講義（各60分程度）に参加できること。
- ③ 集合時間を厳守できること。
- ④ ツアーに関しては、Lineグループを作成するので、それに加わること。
- ⑤ 当方で準備するGoogle formによる訪問先等についてのアンケートに回答すること
- ⑥ 工場等の訪問先までの交通費、宿泊費、入場料等が発生する場合は、自己負担。
- ⑦ 今回のツアー企画立案、講義などの経費については、**原則無料**。参加証明を発行

6.2 応募方法

以下の情報を明記し、以下にメールすること。

- 1) 氏名（漢字、アルファベット）
- 2) 所属（大学、学部、専攻名、学年（院生も歓迎）、日本人以外は国籍）
- 3) 関心の高い工場、インフラ設備、政府関係機関などがある場合、その名称と理由

回答先：NPO法人JECK副理事長 黒川清登 kiyotok5@yahoo.cp.jp

締切：2024年11月10日日曜 23：55（3か月前の予約が必須のため）

横浜Study Tour 2024

日本語での3日間、留学生向けの英語版の3日間をそれぞれ実施



横浜工場スタディツアー2024のスケジュール概要

崎陽軒

- 8月31日（土）午後 オンライン事前講義
- 9月9日（月）午前9:50シーサイドライン新杉田駅改札口集合、9:55新杉田駅発幸浦駅10:17着 徒歩12分

横浜市 金沢焼却工場（金沢区）（10:30～12:00）

午後 12:19幸浦駅発新杉田駅経由JR京浜東北線磯子駅12:37着、磯子駅前昼食後、13:20磯子駅東口改札前に集合、徒歩2分

日清オイリオグループ（株）横浜磯子事業場（磯子区）（13:30～15:00）

日本最大級の製油工場で、**食用油**を始め植物性たん白食品、**化粧品の原料**を製造

<https://www.nisshin-oillio.com/company/sustainability/factory/index.html>

15:07磯子駅発桜木町駅15:19着、徒歩4分

日清カップヌードルミュージアム（中区）（15:30～16:30） 解散

9月10日（火）

午前 9:50新横浜駅横浜市営バス5番乗場集合、10:00発300系統仲町台駅行、港北インター10:10下車、徒歩7分

（株）崎陽軒 横浜工場（都築区）（10:30～12:00） <https://kiyoken.com/factory/>

崎陽軒 横浜工場の工場見学は、「駅弁の歴史」から「シウマイ弁当のひみつ」、弁当・シウマイの製造ライン

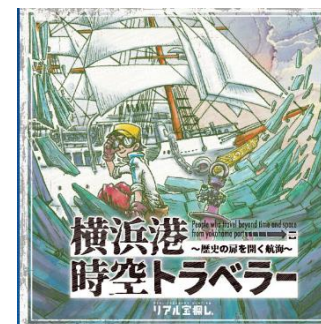
午後 崎陽軒プチミュージアムで昼食、12:30出発、徒歩19分、13:10小机駅発横浜駅経由鶴見駅13:34着、鶴見駅東口バスターミナル8番乗場、13:40鶴見駅東口発東亜合成横浜工場前13:49下車（220円）徒歩1分

横浜市 北部汚泥資源化センター（14:00～15:30）

15:41東亜合成横浜工場前発鶴見駅東口15:53着、15:39鶴見駅発横浜駅15:49横浜着、東口から徒歩11分

15:07磯子駅発桜木町駅15:19着、徒歩4分

帆船日本丸・横浜みなと博物館（中区）（15:30～16:30） 解散 <https://www.nippon-maru.or.jp/>



横浜工場スタディツアー2024のスケジュール

- 2024年9月11日（水）

午前 9:25鶴見駅鶴見線ホーム集合（遅刻厳禁）、鶴見駅9:30発弁天橋駅行（弁天橋駅9:35着）、徒歩7分

（株）ダスキン横浜中央工場（鶴見区）（10:00～11:30）

弁天橋駅11:42発（鶴見駅乗換JR京浜東北11:52発）川崎駅11:56着

循環型レンタルビジネスを学ぶ工場見学

<https://www.duskin.co.jp/torikumi/factory/yokohamachuo/>



午後 川崎駅前で昼食後、12:45に臨港バス8番乗場集合（遅刻厳禁）

臨港バス8番三井埠頭行12:50発ENEOS株式会社川崎事業所前13:09下車（220円）、徒歩2分

（株）レゾナック 川崎事業所（川崎区）（旧昭和電工）（13:30～15:30）

15:41ENEOS事業所前発川崎駅16:11着 解散

川崎事業所は1931年、国産技術初のアンモニアの工業生産を成功し、当時の国家の最大の課題であった食糧確保に貢献する**硫安肥料**を市場に送り出しました。また、使用済みプラスチックを分解してアンモニアの原料とする**プラスチック・ケミカル・リサイクル事業**を行っており、環境教育・科学教育を積極的に実施。アンモニアは水素のエネルギーキャリアとして、注目されている。

- 9月12日（木） オンライン事後講義

後日、**JECKスタディツアー参加証明書**送付

横浜Study Tour 2023

コロナの影響下で、受け入れ企業に制限がある中の実施



横浜工場スタディツアー2023のスケジュール

- 9/4 月 午後 横浜市技能文化会館（事前講義）
- 9/5 火 9:00 （川崎・鶴見地区） キングスカイフロント
- 9:10-10:10 「キングスカイフロントの説明」
- 「ナノ医療イノベーションセンター（iCONM）の説明」
- 10:25-10:55 「iCONMラボツアー」
- 11:00-12:00 「川崎市健康安全研究所 説明・見学」
- 13:30株式会社レゾナック（旧昭和電工）
- プラスチックケミカルリサイクルの設備を中心に見学・説明
- 16:00 東芝未来科学館
- 9/6 水 （横浜地区） 横浜市金沢水再生センターと南部汚泥資源化センター
- 14:00 観光船乗船・港湾施設見学（一般社団法人横浜港振興協会）
- 14:10 ピア赤レンガ集合
- 14:30 マリーナルージュ乗船 **港内クルーズ60分**
- 15:30 下船後バスに乗車
- 15:50 大黒ふ頭施設見学 本牧ふ頭施設見学
- 17:00 見学終了後バス乗車
- 17:30 解散

横浜工場スタディツアー2023のスケジュール

9月8日 木曜

午前：

カップヌードルミュージアム横浜 **チキンラーメン作り**体験(10:15-11:45)

午後：

13:30~14:30

三菱みなとみらい技術館

15:00~16:00

JICA横浜・海外移住資料館

9月8日 (金)

10:00-12:00

横浜税関

12:00-14:00

JECK英会話教室 (見学報告会 (ふりかえり)) →解散

English guide: Port of Tokyo and Yokohama by JICA



<https://www.youtube.com/watch?v=jH3ByVLBB1s&t=5s>

2023年9月5日(火)

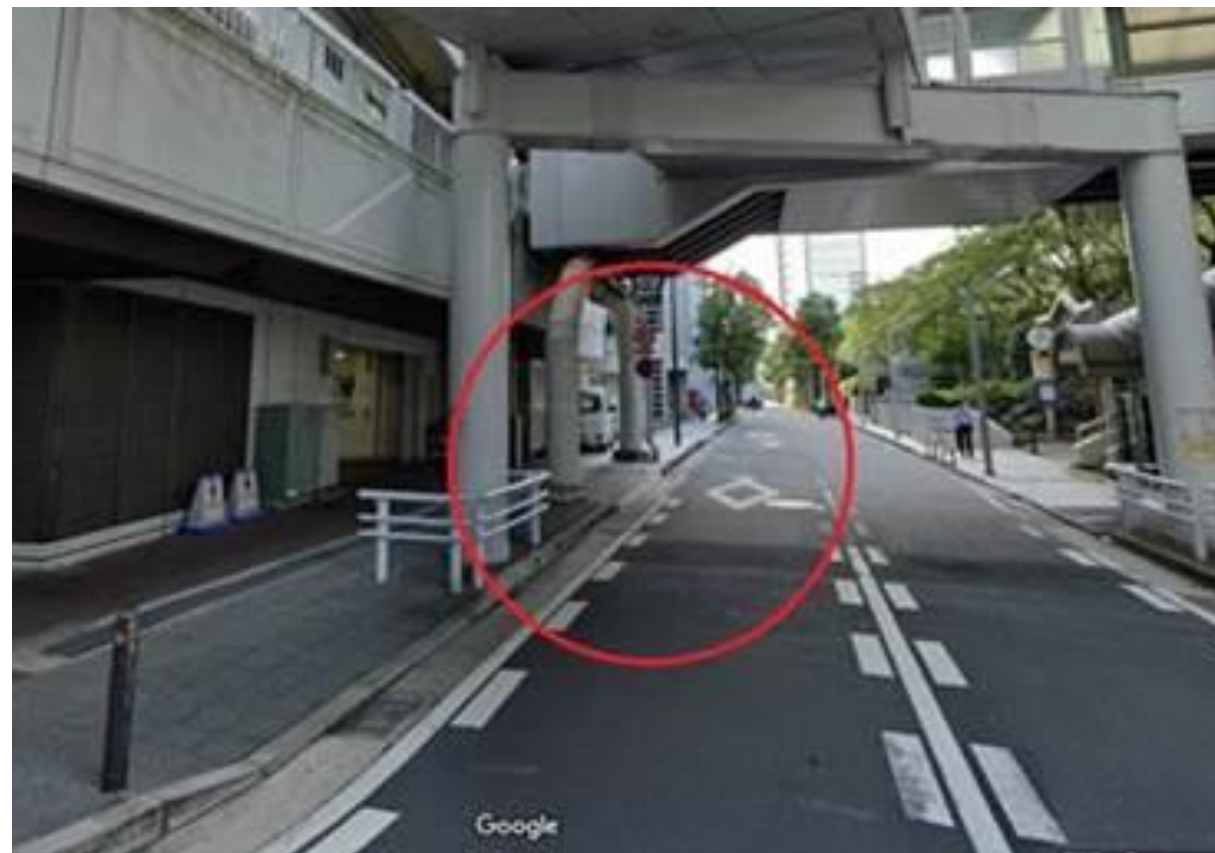
8:30 川崎日航ホテル裏に駐車するオリエンタル観光のマイクロバスに乗車

17:00 東芝未来科学館見学後、解散



京急川崎駅からJR川崎駅までは地下街をお通りいただくのが便利です。

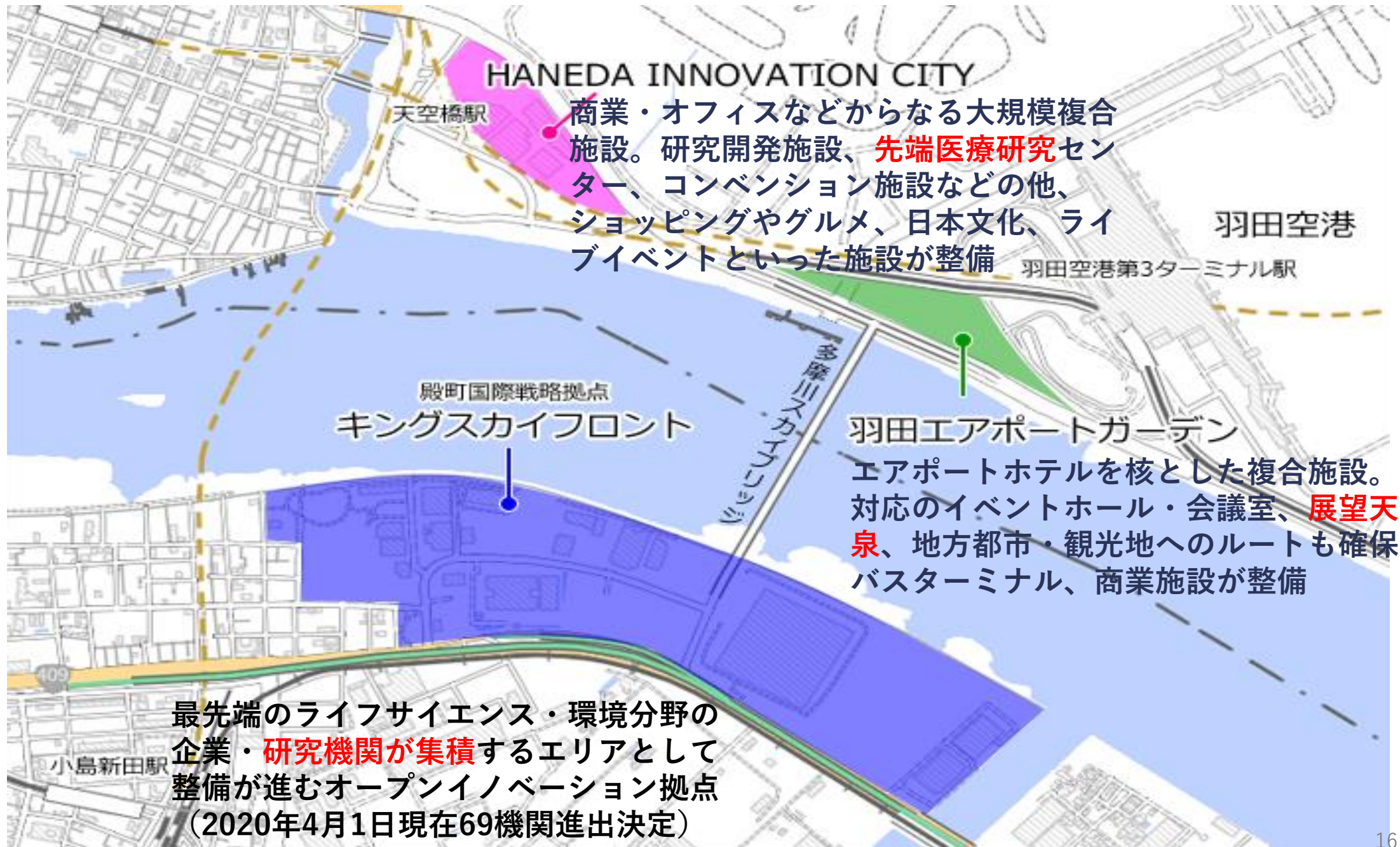
8:30 中央南改札のみどりの窓口付近集合。日航ホテル裏の道路に駐車するオリエンタル観光のグリーン・カラーのマイクロバスに速やかに乗車します。



9月5日(火)9:00~12:00

殿町国際戦略拠点「キングスカイフロント」

- いすゞ自動車川崎工場跡地に建設。キング(KING)はKawasaki Innovation Gatewayの頭文字と殿町の地名に由来。スカイフロント(SKYFRONT)は、羽田空港に隣接するエリアが世界に繋がっていることを表す。
- **健康・医療・福祉、環境**といった課題の解決に貢献するとともに、この分野でのグローバルビジネスを生み出すイノベーションの拠点として、また羽田第1ゾーン、第2ゾーン開発との相乗効果で、今後ますます人やモノ、最先端の技術が集積することが期待されている。
- **国家戦略特区**・国際戦略総合特区・特定都市再生緊急整備地域に指定されている。



HANEDA INNOVATION CITY

天空橋駅

商業・オフィスなどからなる大規模複合施設。研究開発施設、**先端医療研究センター**、コンベンション施設などの他、ショッピングやグルメ、日本文化、ライブイベントといった施設が整備

羽田空港

羽田空港第3ターミナル駅

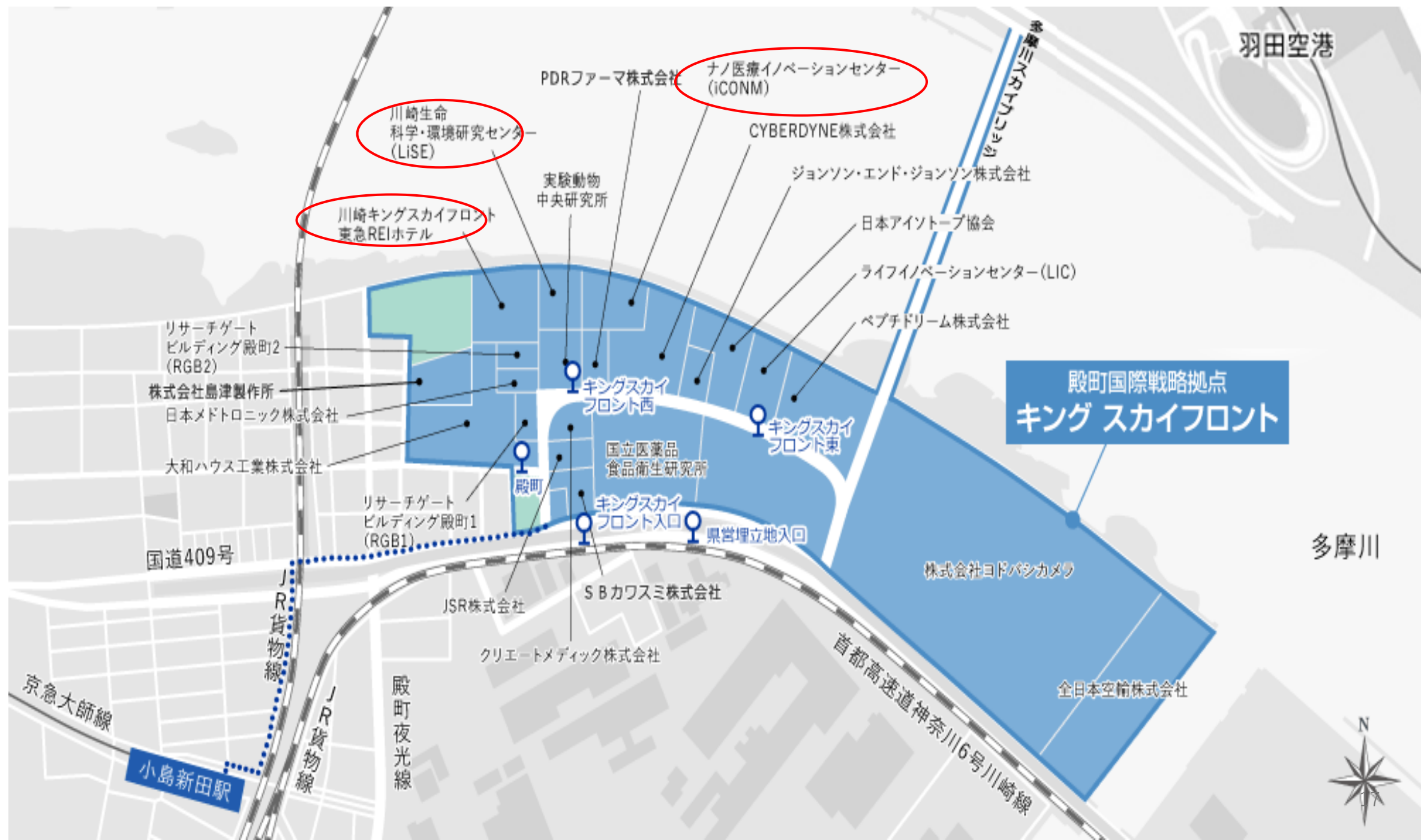
殿町国際戦略拠点

キングスカイフロント

羽田エアポートガーデン

エアポートホテルを核とした複合施設。MICE対応のイベントホール・会議室、**展望天然温泉**、地方都市・観光地へのルートも確保したバスターミナル、商業施設が整備

最先端のライフサイエンス・環境分野の企業・**研究機関**が集積するエリアとして整備が進むオープンイノベーション拠点
(2020年4月1日現在69機関進出決定)



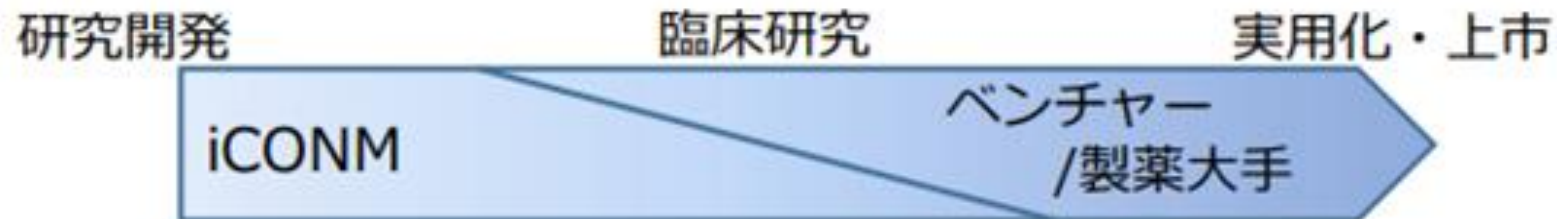
2023年9月5日(火) 9:40~10:55

川崎市産業振興財団

ナノ医療イノベーションセンター (iCONM)

・がん、アルツハイマー病、軟骨疾患などの難治性疾患の新たな**治療技術の実用化**に向けた取り組みを進めている。また、新たに感染症に対するワクチンや、**診断機器**の研究開発なども行っている。

・これらiCONM発の研究成果をもとに、関連ベンチャー企業等により実用化に向けた活動が展開されている。



9月5日(火) 11:00~12:00

川崎生命科学・環境研究センター(LiSE)

川崎市健康安全研究所

- LiSE（ライズ）は川崎生命科学・環境研究センター（Life Science & Environment research center）の略称。
 - 川崎健康安全研究所は、感染症対策、食の安全・安心、生活衛生対策等の様々な健康危機管理に対する科学的・技術的中核施設として、地方衛生研究所の機能を強化し、試験検査、調査研究、公衆衛生情報等の収集・解析・提供、研修指導を実施している。
- ★ iCONMの見学後、LiSE2階共有スペースにて体温測定と班分け、マスク着用をした後、所内にて説明を受け見学。

川崎キングスカイフロント東急REIホテル

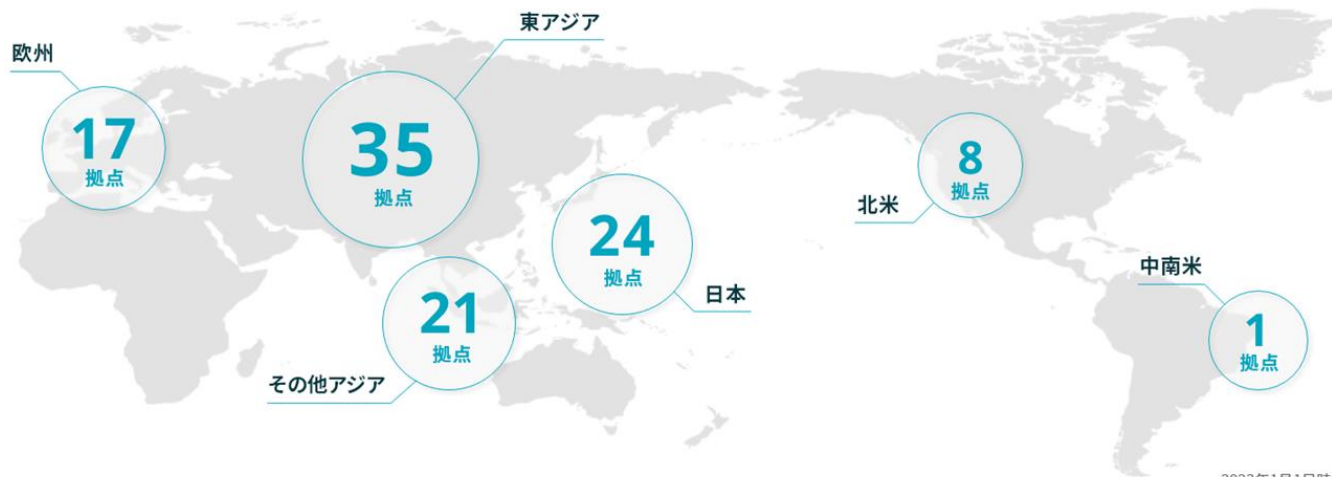
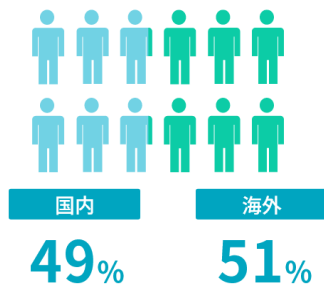
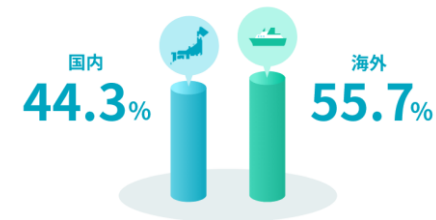
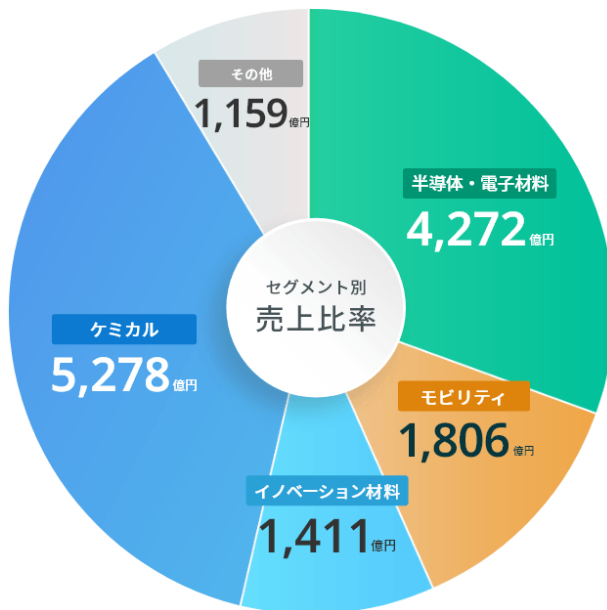
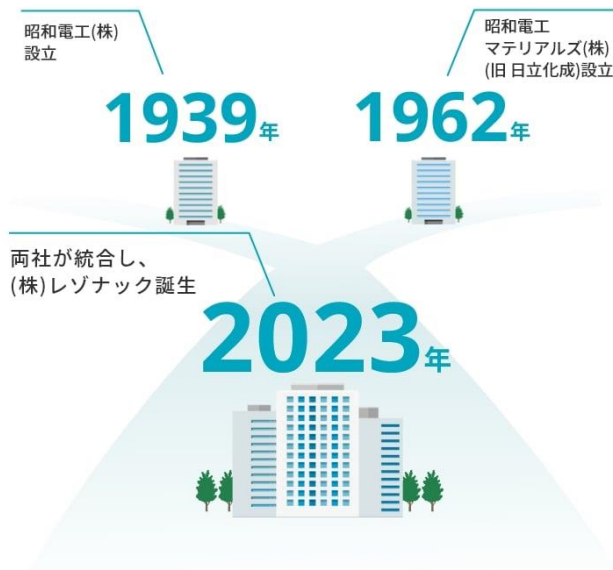
- “The WAREHOUSE” をコンセプトに、京浜工業地帯に昔からあった倉庫が生まれ変わったような斬新なデザイン空間
- ブランド名「REI」に込めた” Relax, Enjoy, Impressive” を最大限に表現するライフスタイルホテル：サイクリングやランニングといったリバーサイドアクティビティや多摩川を眺める大浴場、羽田空港の夜景を一望する「レストランテラス」など、ライフスタイルに合わせた滞在が楽しめる
- 川崎市周辺で回収された**使用済みプラスチック**を原料に、**レゾナック川崎事業所**で作られた**低炭素水素**がホテルにパイプラインで送られている。これを**純水素燃料電池**により電気に変換し、ホテル全体の約3割の電気や熱などを賄っている（世界初）

9月5日（火） 13:30～15:30 （株）レゾナック川崎事業所

★訪問時の注意事項

- 安全上、ヒールの高い靴、**スカート**、くるぶしの見える靴下の着用は**禁止**。
- 施設見学時に、事業所が用意する**ヘルメットと保護メガネ**を着用する。

(株) レゾナックの概要



レゾナックの歴史

※主に半導体関連事業

西暦（和暦）	内容
1939年（昭和14年）	日本電気工業株式会社と昭和肥料株式会社が合併し、昭和電工株式会社設立
1962年（昭和37年）	日立化成工業株式会社設立
1988年（昭和63年）	昭和電工がハードディスク事業へ進出
1992年（平成4年）	日立化成が耐リフロー性エポキシ樹脂封止材の販売開始
1998年（平成10年）	日立化成がSTI用CMPスラリーの製造開始
2005年（平成17年）	昭和電工が世界初の垂直磁気記録方式ハードディスクの量産開始
2009年（平成21年）	昭和電工がパワー半導体用冷却器の生産開始、富士通ハードディスク事業を統合
2013年（平成25年）	日立化成工業が商号を日立化成に変更
2020年（令和2年）	昭和電工が日立化成を買収により完全子会社化し、商号を昭和電工マテリアルズに変更
2023年（令和5年）	昭和電工と昭和電工マテリアルズが統合し、レゾナック・ホールディングス、レゾナックとなる



昭和電工が「レゾナック」に 統合新会社は後工程材料で世界トップ (2023/01/17朝日新聞)

- **昭和電工と昭和電工マテリアルズ（旧日立化成）**を統合した新会社「レゾナック」と、持ち株会社「レゾナック・ホールディングス」が今月発足した。レゾナックは、特定の**半導体材料で世界トップ**のシェアがあるという。両社の社長を務める高橋秀仁氏が17日に記者会見し、次世代の半導体市場を視野に「今後の技術革新をリードしていく」と強調した。
- 昭和電工は2020年に旧日立化成を買収して子会社化する一方、アルミ缶やセラミックなど8事業を売却する再編を進めた。21年の売上高は1兆4千億円超で、国内7位の化学メーカーとなった。
- 特に**半導体のチップを立体的に組み立てる**「後工程」向けの材料の売上高が1853億円と世界トップという。高橋氏は、2社の統合で開発力を高めるとともに、**半導体や電気自動車の関連材料**に集中的な投資を行う考えを示した。
- 新社名「レゾナック（Resonac）」は、英語で「共鳴する・響き渡る」の意味の「Resonate」と「化学」の「Chemistry」の「C」を組み合わせたという。
(江口悟)

昭和電工



石油化学



化学品



黒鉛電極

大手総合化学メーカー

日立化成



半導体・電子材料



EV関連材料

半導体などの成長事業

総合化学からスペシャリティケミカルへ

統合による開発面での成果

©Resonac



「作る」 + 「混ぜる」 = 半導体材料分野を幅広くカバー

グローバル主要半導体 材料プレイヤーの売上高（2021年実績）



後工程（パッケージ工程）



*2021年時点の社名は昭和電工

高いシェアを持つレゾナックの後工程材料

RESONAC



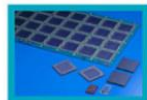
ダイボンディングフィルム

世界1位



銅張積層板 半導体パッケージ基板用

世界1位



封止材

世界2位



感光性フィルム

世界1位



液状アンダーフィル

世界2位

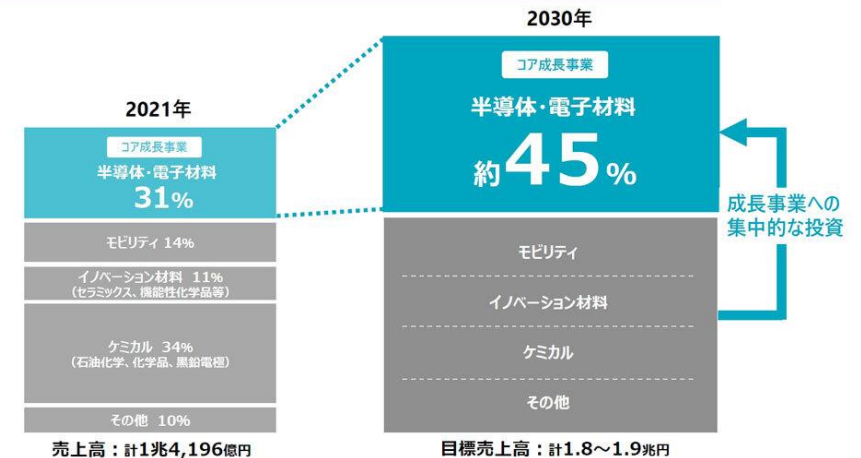


ソルダーレジスト
半導体パッケージ基板用 大型パッケージ基板用

世界2位 世界1位

収益にこだわったポートフォリオ経営

RESONAC

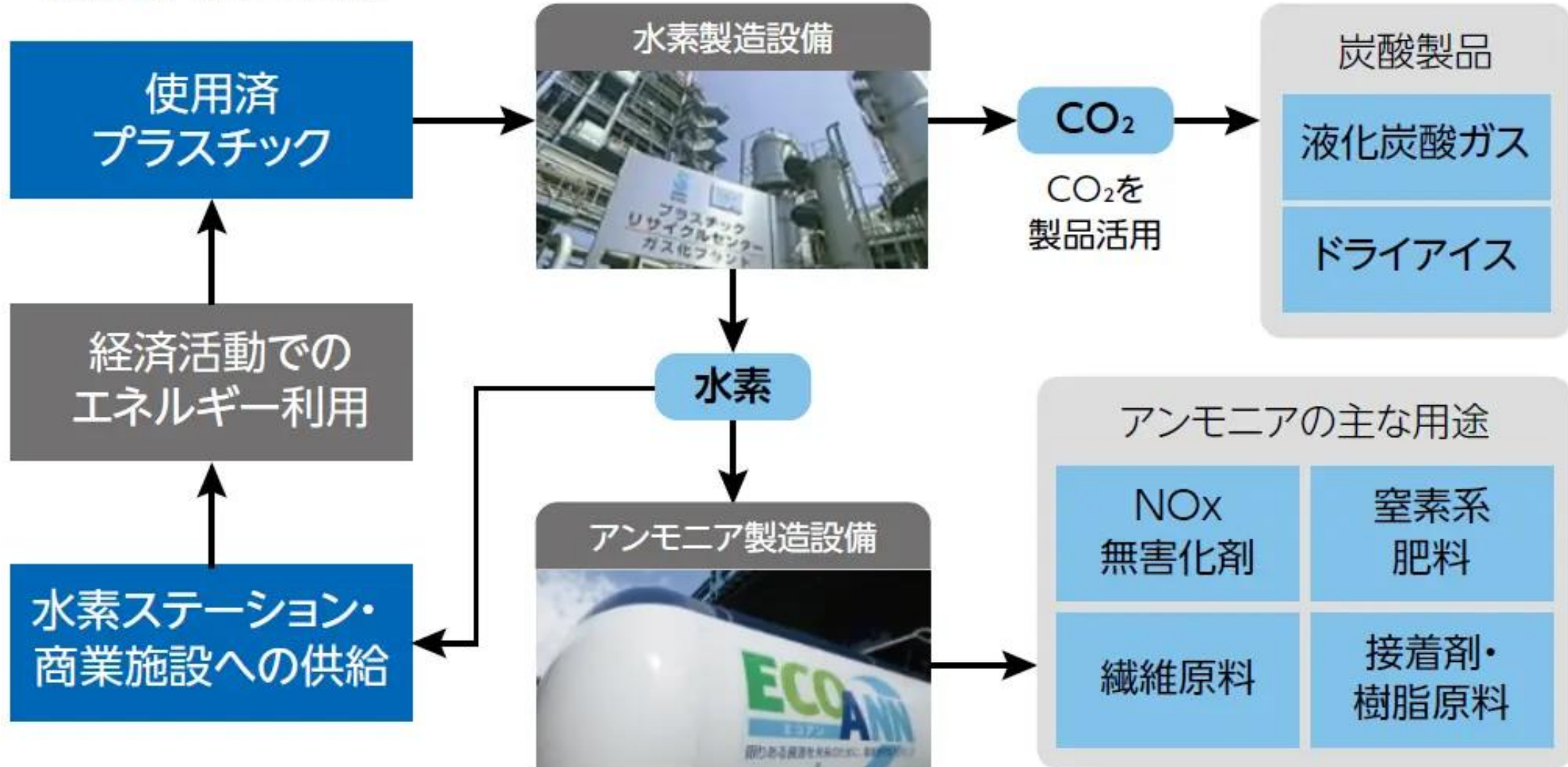


プラスチックケミカルリサイクル設備の見学

- 2003年から使用済みプラスチックを化学品原料にリサイクルするガス化ケミカルリサイクル事業を開始。使用済みプラスチックは高温でガス化し分子レベルまで分解、水素と二酸化炭素を取り出し、水素は主に低炭素アンモニアの原料に、二酸化炭素はドライアイスなどに使用。
- 2022年に使用済みプラスチックのリサイクル量、累計100万トン達成。
- 地域循環型水素地産地消モデルとして環境省に採択された実証事業では、使用済みプラスチックを分解し、取り出した水素をホテルの燃料電池に供給。実証事業終了後の現在もその活動は継続。今後も積極的に脱炭素社会・循環型社会の構築に貢献していく。

使用済プラスチックの化学原料リサイクル事業

地方自治体から引取



エコなアンモニアで火力発電所のNOxを無害化

低炭素水素利活用 用途の広がり

【Step1】2017～：自動車向け



【Step2】2018～：商業施設向け



【Step3】2020～：農業分野向けへの展開

植物工場ユニット利用による実証



使用済みプラスチックを原料とするKPR由来のアンモニアは、化石燃料（都市ガス）を原料とする一般的な製法に比べて、温室効果ガスを**80%強削減**

※使用済みプラスチック有効利用による環境負荷削減効果を控除して計算。（負荷控除法を採用）

9月5日(火) 16:00~17:00

東芝未来科学館 見学時のルール

- 1) 館内では走らず、静かにご見学下さい。
- 2) 自由見学中は、数人のグループ行動をお願い致します。
- 3) ご見学中の荷物放置はご遠慮願います。
- 4) お飲み物は必ず館内の椅子に座ってお飲みください。食べ物(お菓子・ガム・飴を含む)は館内禁止
- 5) 館内におきましては個人利用に限り、**自由に撮影**していただけます。

東芝未来科学館 TOSHIBA SCIENCE MUSEUM フロアマップ

6 家の未来へ

太陽光発電システムと蓄電池、家電を結び、家と家をつなぐ。これからの家は、快適さと省エネの両立を目指すホームソリューションがキーワードです。



スマート家電
アイテムをセットして
スマートな家をつくらう！

5 ビルの未来へ

効率的なエネルギーの使い方を自分で考えたり、隣のビルとエネルギーのやりとりをし、設置しやすいタイミングを調整したり、これからのスマートなビルを変える、東芝の技術を紹介しています。



ビルをめぐって
エネルギーを上手に
使おう！

4 まちの未来へ

移動をスムーズにする交通網や、自然の水を生活に使えるようにする上下水道、電気でもノを動かすモーターなど、わたしたちの生活を支えるさまざまなインフラを紹介します。



まちの未来を
支えてみよう！

3 エネルギーの未来へ

ものを動かしたり、照らしたり、情報を送ったり。わたしたちの暮らしを便利にしてくれる電気、運動や熱、光などさまざまなエネルギーを活用して、電気をつくる方法を紹介します。



電気を自分で
つくってみよう！

7 ヘルスケアの未来へ

スマートフォンで健康状態を管理する技術や、身体の奥深くのがん細胞だけを取り除く光療法など、科学の進化は医療などの分野でも目ざましい進歩をもたらしています。



未来の医療
自分自身の健康を
チェックしよう！

東芝未来科学館 来館記念スタンプ

記念スタンプを
探して押してね



8 じょうほうの未来へ

別個的に容量が増えた NAND 型フラッシュメモリーや白色 LED など、最新の半導体技術を活用したさまざまな取り組みを紹介します。



ナノテクノロジー
100万分の1以下の世界を
体験しよう！

9 サイエンスゾーン

子どもたちに、もっと科学の楽しさを知ってもらうために、サイエンスステージでは、定期的に科学実験イベントを開催しています。また、実験コーナーでは、さまざまな実験に挑戦することができます。



1 創業者の部屋

東芝は、日本の近代科学技術史を支えた、田中久重と藤田鳴鶴の2人によって創業されました。田中久重が設計した自動織機や、藤田鳴鶴の品々を展示しています。



2 1号機ものがたり

電気洗濯機やカラーテレビなどの電化製品も東芝が日本で初めて製品化しました。東芝と日本の電気・電子技術の歩みをご覧ください。



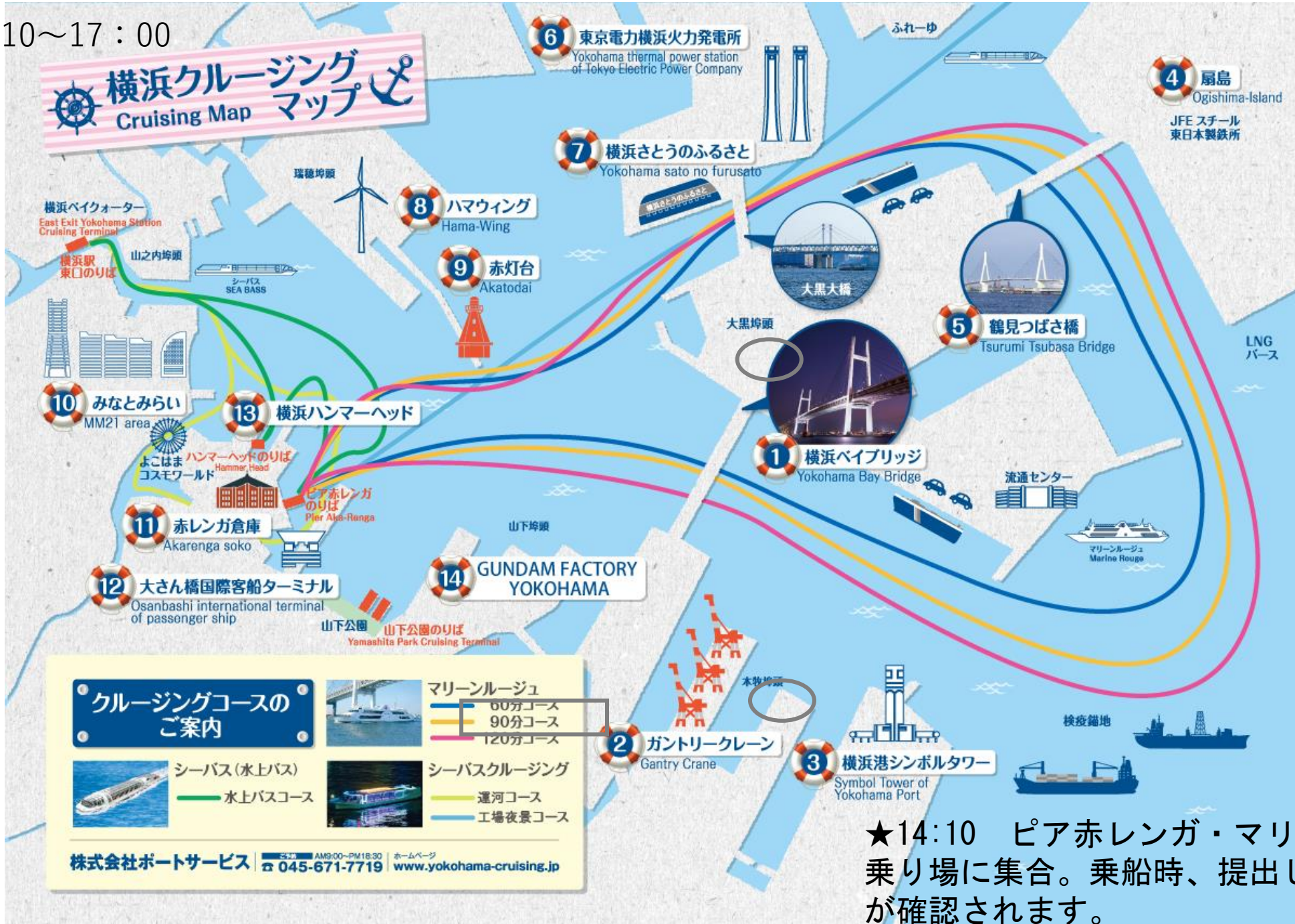
9月6日(水)10:00~12:00

横浜市環境創造局 金沢水再生センター

- ★JR新杉田駅でシーサイドラインに乗り換え**並木北駅下車**（横浜駅から40分程度要するので遅刻しないように要注意！訪問5分前までにセンター正門前に集合）
- 横浜市で8番目の水再生センターとして1979年に運転を開始
- 本処理区は分流式及び合流式下水道が採用され、横浜18区のうち金沢区の全域と磯子区、港南区の一部を処理区としている。
- 汚水は直接流入又は金沢ポンプ場を經由して本水再生センターに流入し、標準活性汚泥法により高級処理され、滅菌後富岡川から東京湾に放流される。
- 処理水を**再利用する設備**があり、機械の冷却水や場内の洗浄水、本館用空調機の熱源として使用。また、隣接する南部汚泥資源化センター及び資源循環局金沢工場へ雑用水等として送水している。
- 市内の公害対策を目的とした工場排水用前処理施設として**福浦工場排水処理場**があり、利用する企業からのメッキ系の排水を共同処理している。

横浜クルージングマップ

Cruising Map



★14:10 ピア赤レンガ・マリーナージュ
乗り場に集合。乗船時、提出した名簿で名前
が確認されます。

9月6日(水)14:10~17:30 横浜港見学会 行程表

時間	行先
14:10	赤レンガ マリーナルージュ 乗り場前集合 乗船
14:30	出航 (約1時間の横浜港内クルーズ)
15:30	赤レンガ乗船口着岸
15:35	赤レンガバス乗り場より、 バスで大黒ふ頭 へ
16:05	ふ頭内Y-CC (横浜国際流通センター) 屋上へ
16:20	Y-CC出発 本牧ふ頭 へ
16:40	ふ頭内 横浜港シンボルタワー 到着 (自由見学、トイレ休憩)
17:00	シンボルタワー出発
17:30	桜木町駅で降車、解散

横浜港見学会 注意事項

- ・ 交通事情により前後することがある。
- ・ バス乗車後、シンボルタワーまでお手洗い休憩はないので、**集合前にお手洗い**は各自で済ませておくこと。
- ・ バス・船ともに**飲食禁止**（水分普及は除く）

大黒ふ頭施設見学時の注意事項

- ・ 施設屋上ではバスから降りての見学となるが、駐車場所にはトレーラーの往来があるので、見学時は事故防止のため必ずガイドの指示に従うこと（指示に従わない場合の事故責任は負わない）

大黒ふ頭（横浜市鶴見区）と本牧ふ頭（横浜市中区）の概要

1963～70年にかけてA、B、C、D突堤が順次建設され楕形の埠頭として整備

・1968（昭和43）年に日本における最初のフルコンテナ船が入港して以来、横浜港のコンテナ取扱個数の約5割を扱う主力ふ頭

1989年に供用開始された橋長850mの斜張橋



1971～90年にかけて埋立整備された横浜港初の本格的島式ふ頭

・東日本で最初の総合保税地域（FAZ）に認定。1996年にオープン。国内最大級の物流施設「横浜港流通センター（Y-CC）」があり、貨物の保管、荷捌き、流通加工のロジスティック機能。

・25バースが整備されており、コンテナバースからRO/RO船をはじめとした自動車専用船バースへの機能転換を進めている・野球場、テニスコート、海釣り施設なども有り。

9月7日（木）の見学先マップ



9月7日(木) 9:55集合

カップヌードルミュージアム横浜

◆注意事項

- チキンラーメン作り体験(10:15-11:45)の開始時間の15分前までに「カップヌードルミュージアム 横浜」の3階にある「チキンラーメンファクトリー」の受付カウンターへ行く必要があることから、優先的に入館手続をしてくれるので、**10時開館の5分前までにミュージアム入口前に集合すること(遅刻厳禁)**。
- 先方が用意するエプロンや三角巾を身に着けるます。
- チキンラーメン作りは**二人一組**で行います。

9月7日（木）13:30～14:30
三菱みなとみらい技術館



<https://www.youtube.com/watch?v=1nxgHt55OTM&t=3s>

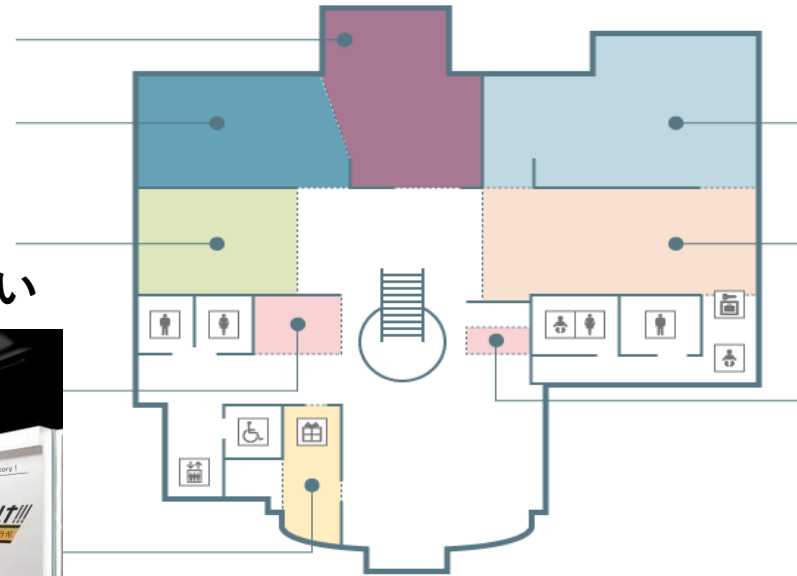
展示・施設情報：1階



宇宙ゾーン：宇宙を目指して！

空ゾーン：航空の最先端

企画展示コーナー：
先駆け!!!三菱ヒストリーラボ&みらい
予想図展



海ゾーン：深海の世界

MHIフューチャーゲート：未来へとつ
ながるものづくりストーリー



展示・施設情報：2階

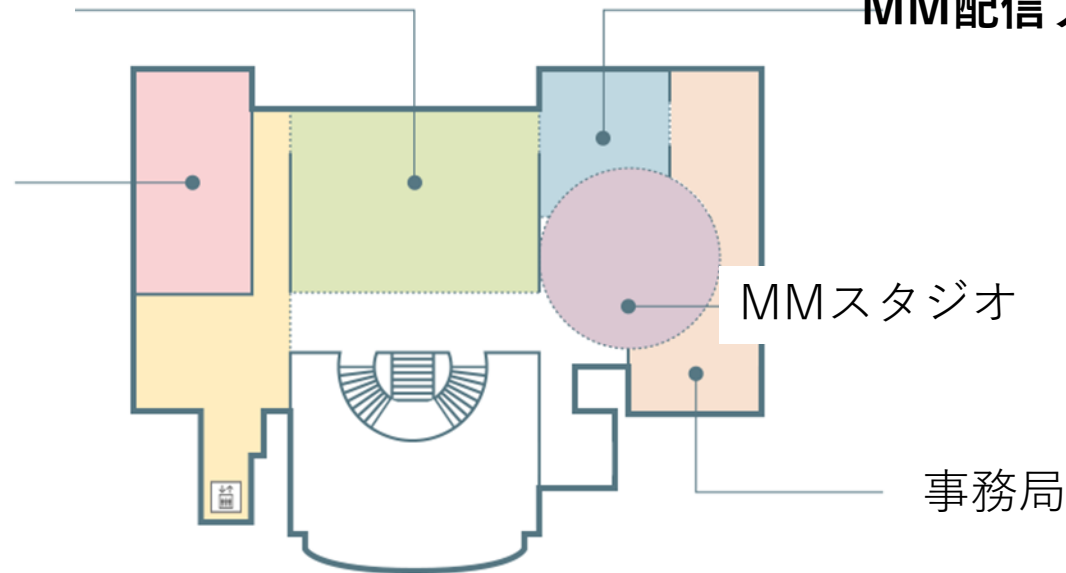


陸ゾーン：持続可能な社会の実現に向けて



MM配信ブース

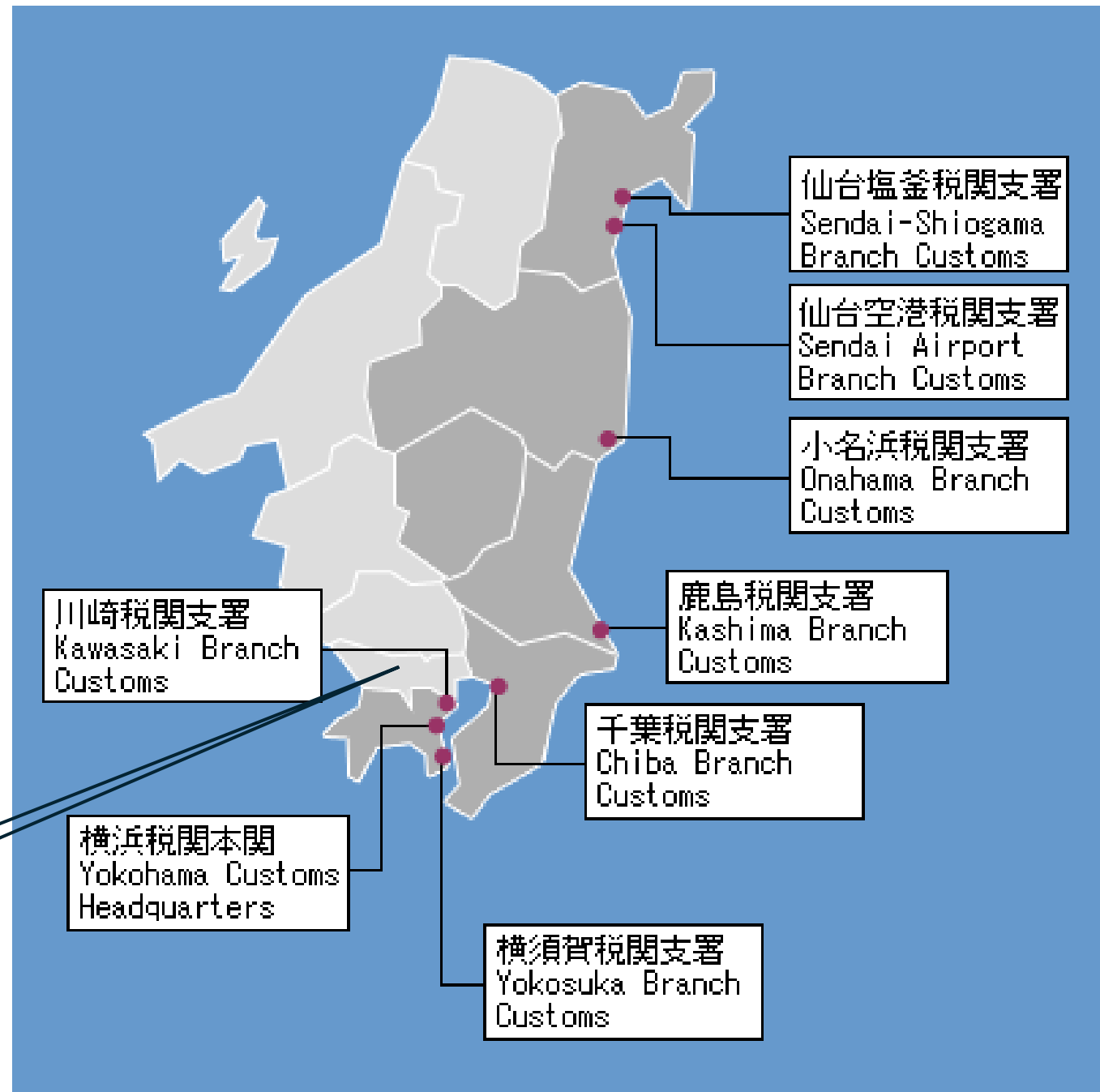
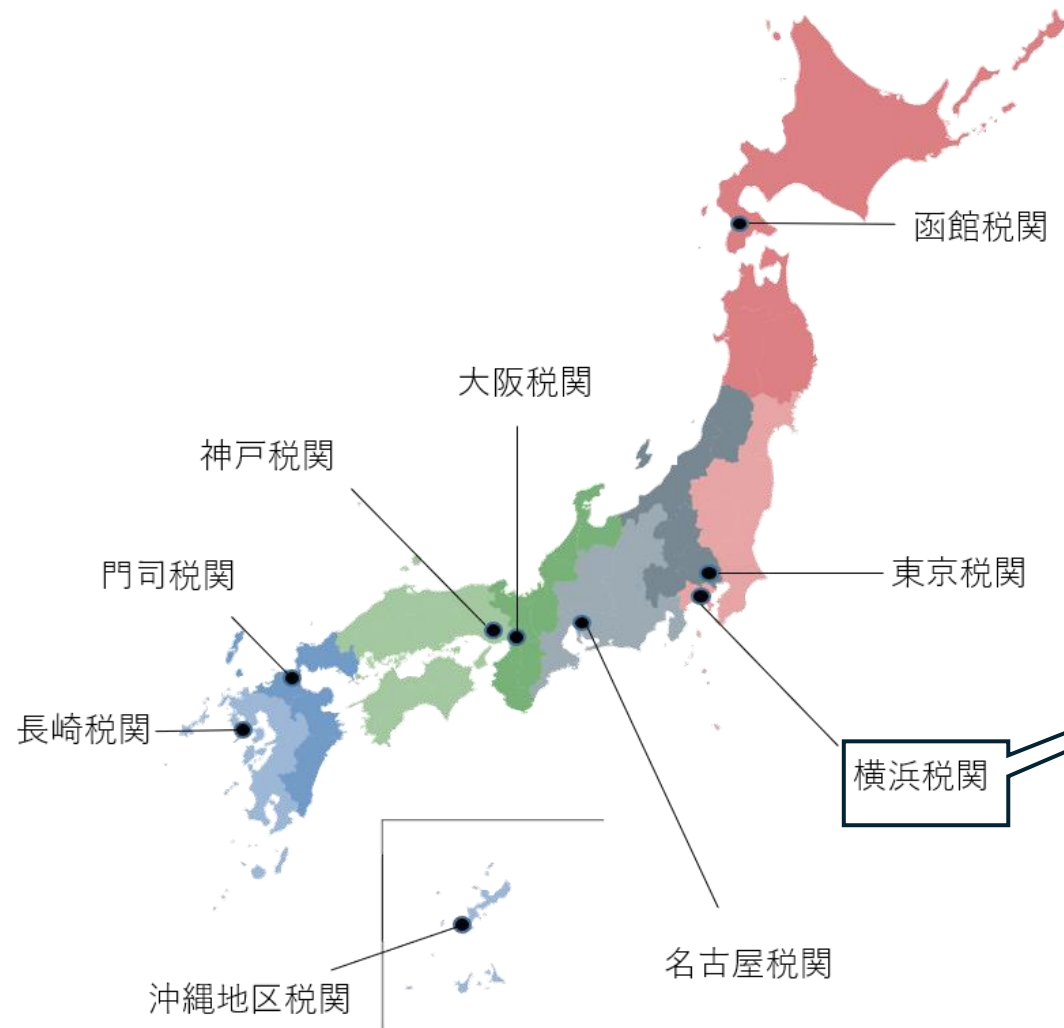
バーチャルツアーステーション





- 海外移住の起点となった**ハワイを含む北米**と、JICAが戦後、移住事業を担った**中南米**の国々を主たる対象とした歴史的な資料を展示。
- 1866年に海外渡航禁止令（鎖国令）が解かれると、ハワイ王国でのサトウキビ畑での就労に始まり、アメリカ合衆国、カナダへ、その後1899年には**ペルー**、1908年には**ブラジル**へ日本人が渡りました。1924年にアメリカで日本人の入国が禁止されると、移民の大きな流れは北米から南米へと移っていきました。
- その結果、第二次世界大戦前には約77万人、大戦後には約26万人が北米及び中南米に移住。現在は**全世界に380万人**以上（2021年）の海外移住者や日系人、そのうち220万人以上が中南米諸国に在住。
- また、その子孫である日系人とその家族を含めて**約21万人**（2017年）が、就労や勉学の目的で来日し、**日本で生活**しています。

9月8日(金) 10:00-11:00 横浜税関



横浜税関の概要

- 鎖国政策を続けた江戸時代。長崎県の出島が日本と外国とを結ぶ唯一の港でしたが、幕末の1854年（安政元年）に結ばれた日米和親条約を皮切りに、我が国は諸外国に対し次々に港を開きました。**1859年**（安政6年）の開港と同時に、長崎、横浜及び箱館（函館）の港に『運上所』が設けられ、運上事務（現在の税関業務）及び外交事務を取り扱うことになりました。これが税関の前身です。その後、全国の運上所は**1872年**（明治5年）11月28日に『税関』と呼称が統一され、これに伴い、横浜税関が正式に誕生しました。
- 税関は財務省に属する行政機関で、**全国を9つの地域**に分けて管轄しています。
- 横浜税関の管轄は、神奈川県のほか、**宮城県、福島県、茨城県、栃木県、千葉県**（東京税関の管轄に属する成田市などを除く。）の6県に及んでいます。
- 管轄内には、**国際コンテナ戦略港湾**に指定された横浜港・川崎港をはじめ日本有数の工業港である千葉港、鹿島港や東北の海と空のゲートウェイである仙台塩釜港・仙台空港など、11の開港と3つの税関空港が設置されています。

税関150周年



<https://www.youtube.com/watch?v=LiDql2A5BuY>

横浜税関資料展示室

『クイーンのひろば』見学

- 現在の本関庁舎は**1934年**に創建されました。2003年には、建物の老朽化などに伴い大規模な改修が行われましたが、横浜港の発展を見守り続けてきた歴史的建造物として、その外観は創建当時の姿のまま保全されています。
- 過去の密輸摘発事例、知的財産を侵害した偽ブランド品やワシントン条約に該当するはく製・標本等の実物が展示されています。
- 税関が検査に使っている「金属探知機」等を用いて隠されたものを探す「**税関おしごと体験コーナー**」が設置されています。

9月8日（金）12:00-14:00 JECK英会話教室（見学報告会）

- 横浜駅西口から徒歩3分、福井第二ビル8Fです。
- JECKが**昼食のお弁当**を用意します。
- 参加学生からスタディツアーの**見学報告**
（形式自由、各5分程度）を行っていただきます。
- 終了後、スタディツアー**参加証明書**をお渡しします。

9月6日水曜

横浜市金沢水再生センター

https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kasen-gesuido/gesuido/center/saisei_center/kanazawa/06kanazawawtc.html

横浜マリンルージュ

https://www.yokohama-cruising.jp/index.php?act=cruise&do=course_select&ship_id=001

大黒ふ頭

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kanko-bunka/minato/yokohamako/gaiyo/daikoku.html>

横浜港埠頭株式会社 本牧ふ頭

<https://www.yokohamaport.co.jp/facilities/honmoku/>

JECK横浜Study2023 参考となるURL

9月7日木曜

カップヌードルミュージアム横浜

<https://www.cupnoodles-museum.jp/ja/yokohama/>

JICA横浜 海外移住資料館

<https://www.jica.go.jp/domestic/jomm/index.html>

三菱みなとみらい技術館

<https://www.mhi.com/jp/company/aboutmhi/museum/minatomirai>

9月8日金曜

横浜税関

<https://www.customs.go.jp/yokohama/>

JECK

<http://www.jeck.jp/>